

「子育て応援特別手当(平成21年度版)の 執行停止について

④ 福祉保健部 地域福祉課 ☎050(3381)5051

広報南島原10月号でもお知らせしていた「子育て応援特別手当(平成21年度版)」が、厚生労働省の指示で予算が執行停止(手当の支給停止)となりましたのでお知らせします。

支給対象者のみなさまへ

平成21年10月15日

お詫び 厚生労働大臣 長妻 昭

子育て応援特別手当(平成21年度版)の執行停止について皆様にお詫びを申し上げなければならないことがございます。

子育て応援特別手当(平成21年度版)に關しまして、その趣旨を活かしつつ、より充実した新しい「子ども手当」の創設など、子育て支援策を強力に推進するため、執行を停止させていただきます。

この子育て応援特別手当(平成21年度版)では、本年度において小学校就学前3年間に属するお子様一人あたり、3万6千円を支給することになっていました。

支給対象者の皆様をはじめ、多くの方々に大変なご迷惑をおかけいたしましたことを心よりお詫び申し上げます。私どもといたしましては、安心して子どもを育てられる社会の構築に向けて、より一層の努力を続けてまいります。

今後ともご指導を賜りますようお願い申し上げます。

農業委員会委員選挙人名簿の 登載申請をお願いします

④ 選挙管理委員会事務局 ☎050(3381)5020

毎年1月1日は、農業委員会委員選挙人名簿の申請基準日です。申請書は、農事実行組合長を通じて耕作面積10アール以上の農地台帳登録世帯に配布します。必ず期限内に提出をお願いします。

④ 平成22年1月10日(日)

ただし、1月9日、10日の両日は、週休日に当たりますので、なるべく1月8日(金)までに提出をお願いします。

④ 農業委員会事務局または各支所に提出してください。

● 選挙権を有する人の範囲
南島原市に住所を有する満20歳以上の人(平成22年4月1日までに生まれた人)で、次のいずれかに該当する人

① 10アール以上の農地で耕作の業務を営む人
② ①の同居の親族または同居の親族の配偶者で、年間60日以上耕作に従事する人
③ 10アール以上の農地を耕作



する農業生産法人の組合員、社員または株主で、年間60日以上耕作業務に従事している人
※選挙人名簿への登載は、申請を原則としています。選挙人名簿に登載されないと選挙権がありませんので、農業委員会委員の選挙が行われても投票できません。選挙権を有する人はもれなく申請しましょう。

税務課資産税班からのお知らせ

④ 市民生活部 税務課 資産税班 ☎050(3381)5023

家屋を取り壊したら 連絡を!

家屋(住宅や倉庫)を取り壊した場合は、税務課資産税班または各支所へ届出をお願いします。未登記の家屋や滅失登記が済んでいない場合、確認ができないため、そのまま課税されることがあります。必ず届け出ましょう。

また、家屋を新築、増築したときもお知らせください。

償却資産の申告を お忘れなく

2月1日(月)は、償却資産の申告期限です。対象となる事業所、個人には通知書を送付していますので、税務課資産税班または各支所へ申告してください。また、申告書が送付されていない人(事業所)はご連絡ください。

● 主な償却資産の例
▽構築物
門、広告塔、舗装路面、内部造作、事業用簡易構築物など

▽機械および装置

コンベアー、クレーン、ビニールハウス、土木建設機械、農業用機械、印刷機など

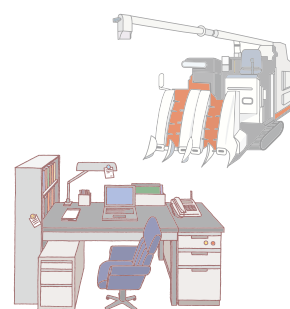
▽船舶

漁船、ボート、貨物船など

▽車両および運搬具

構内運搬車、特殊自動車、その他自動車税・軽自動車税の課税対象とならないもの

▽工具・器具および備品
机、椅子、ロッカー、レジスター、陳列ケース、コピー機、パソコン、暖房用品など



『大学生とみなみしまばら の未来を語る会』参加者募集

④ 企画振興部企画振興課 ☎050(3381)5030

南島原市を離れ勉学に励む大学生(大学院生)を対象に意見交換会を開催します。ふるさとである「南島原市」に対する想いを、直接市長に話してみませんか?

話題は、南島原市への疑問、要望など、南島原市に関することなら何でもOK。南島原市の未来を市長と一緒に語り合いたいです。

※ご家族・お知り合いにもお知らせください。

④ 平成22年1月5日(火)

午後2時~3時30分(予定)

④ 南有馬庁舎

④ 南島原市出身の大学生および大学院生



④ 10人程度

④ 市長との意見交換

テーマ『都会から見たふるさと』

④ 12月18日(金)

④ 電話かメール、FAXで申し込んでください。

※申込書はホームページ掲載(申込書はホームページ掲載)※ささやかですが、参加者には、南島原市の特産品を準備しています。

~昨年参加して~ 永友 敦子さん(北有馬町)
東京から見た「ふるさと」をお話できるいい機会でした。
私自身もたくさんの発見がありました!



「南島原史世界遺産講座」~今も昔も南島原市から世界へ~

日時 平成22年1月17日(日) 午後1時30分~3時30分
場所 原城文化センター

第3講座
受講者募集

講師 市川 森一氏 (いちかわ しんいち)

テーマ 協働による世界遺産登録を目指して
④ 教育委員会 世界遺産登録推進室 ☎050(3381)5101

入場無料

事前の予約が必要です